

2011年4月4日

各 位

上場会社名 中外製薬株式会社
コード番号 4519 (東証 第一部)
本社所在地 東京都中央区日本橋室町 2-1-1
代 表 者 代表取締役社長 永山 治
問い合わせ先 責任者役職名 広報 IR 部長
氏 名 千葉 暢幸
電 話 番 号 03(3273)0881

「東日本大震災」に係る当社グループの被災状況について (第3報)

2011年3月11日に発生しました東日本大震災により被災されました皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられました方々のご遺族に深くお悔やみ申し上げます。

本日まで確認した当社グループ工場ならびに委託製造会社の被災による影響について下記の通りお知らせいたします。

1. 中外製薬工業株式会社 宇都宮工場 (栃木県宇都宮市) について

一部製品の包装・出荷機能については既に操業を再開しております。その他の機能につきましては、順次、準備が整ったものから操業を再開し、9月にはほぼ復旧の見通しです。現時点において判明した被害の状況を以下にお知らせいたします。

<建物、設備の損害状況>

建物： 9棟のうち、品質管理棟、倉庫棟 (それぞれ2棟のうちの1棟)、事務厚生棟の3棟の損傷が甚大

バイオ原薬製造棟を含め、その他の6棟の建物の損傷は軽微

設備： 製剤、包装設備の一部が損傷

バイオ原薬の培養槽を含めその他の設備の損傷はなし

<仕掛品、在庫の損害状況>

一部の仕掛品、製品在庫が破損

2. 委託製造会社について

一部の委託製造会社の生産設備も被災しており操業を停止しております。製品供給への影響については委託先企業とともに現在調査・検討中です。

3. 製品供給の見通しについて

現状、復旧の見通しは上記1の通りですが、グループ内の他工場への生産機能移転や他社への生産委託を含め、製品の安定供給を確保するべく努めております。

4. 損害の額について

現時点で入手可能な情報に基づき算出したところによると、損害額は約90億円と見込まれます。これは、主として宇都宮工場に関する費用であり、建物等有形固定資産の損壊による損失、修繕費、固定資産の撤去費用並びに棚卸資産損失、操業停止中の固定費等によるものです。なお、工場施設内にはまだ立ち入り困難な箇所もあることから、この金額は推定値を含んでおり、今後被災状況の詳細が判明する等の理由により変動する可能性があります。

5. 業績への影響について

「東日本大震災」の当社業績全体への影響は現在引き続き精査中です。第2四半期累計および通期の業績予想の修正につきましては、今後判明したものを含め、必要に応じて4月21日予定の第1四半期決算発表においてお知らせする予定です。

以上